

2023年度 ネバーランド居宅介護支援事業所 事業報告書

1.居宅介護支援事業

①事業の概要

- (1) 事業の種類 指定居宅介護支援事業
- (2) 対象者 要支援1～要介護5の方
- (3) 実施地域 姫路市(家島町を除く)、福崎町、加西市、市川町
- (4) 休業日 土・日・祝祭日及び12/30～1/3以外
- (5) 営業時間 午前9時～午後6時

②職員配置

管理者兼主任介護支援専門員 1名 介護支援専門員 2名

③事業実績

(1)介護者のつどい

①実施日:2023年7月1日(木)14:00～15:30

場 所:船津公民館 参加者:11名

内 容:介護者交流会、「認知症カフェ取り組みについて 施設紹介」 講師:伊藤 仁
介護サービスの種類や費用についての説明を行った。施設の種類や費用について関心が高く、さまざまな入所施設の違いに関する質問が多くあった。また、当法人の各種サービスについても理解をして頂ける機会につながった。

②実施日:2023年9月30日(木)14:00～15:30

場 所:船津公民館 参加者4名

内 容:介護者交流会、「栄養管理について」 講師:ゴダイ薬局 谷口 慧介様
栄養に関する内容で、食生活のポイント、食べることと運動の大切さなど、我が事として捉える事ができ、また、分かりやすくとても良かった。参加者の方にも好評であった。

③実施日:2023年12月16日(金)14:00～15:30

場 所:ネバーランド 参加者:7名

内 容:介護者交流会、「知っておくと便利な介護知識」 講師:たんぽぽ 松本 卓也様
参加者の方々に、さまざまな福祉用具(自助具)を実際に見て・触れて頂けたのがよかった。大変、興味深く見ておられた。

④実施日:2024年3月30日(土)14:00～15:30

場 所:ネバーランド 参加者:9名

内 容:介護者交流会、「老後の元気な過ごし方」コグニサイズ 講師:三木 智喜
認知症予防に関するテーマで、認知症予防体操のコグニサイズを実施した。参加された方は、実際にコグニサイズを体験して、「楽しく予防体操ができるので、また機会があればやってみたい」と言われていた。

(2)出張カフェ

①実施日:2023年4月16日(日)10:00～11:00

場 所:仁色公民館 参加者:37名

内 容:健康体操(棒体操)

肩こり解消、姿勢改善、転倒予防を目的に、棒体操を実施した。参加者の方々は、熱心に取り組まれ、「元気をもらった。ぜひ、また来てほしい」と声を掛けて頂いた。

②実施日:2023年5月25日(木)10:30~12:00

場 所:甲丘公民館 参加者:16名

内 容:コグニサイズ

コグニサイズを実施し、認知課題、運動課題を同時に行うという運動ができないことがおもしろく笑いながら楽しく取り組まれた。大変好評で代表の方より、「これからも時々来て下さい」と言って頂いた。

③実施日:2023年8月25日(金)14:00~15:00

場 所:下垣内公民館 参加者12名

内 容:健康体操(棒体操)

カフェタイムでは、地域住民と活発に意見交換ができた。特に、施設に関する質問が多く、参加者から「いろいろと情報を知ることができて良かった」と言って頂いた。

④実施日:2023年10月15日(日)10:30~11:30

場 所:中野公民館 参加者15名

内 容:健康体操(棒体操)

中野公民館は、毎年恒例となっており、今年度も参加させて頂いた。地域の方から、「楽しみに待ってましたよ」と言って頂き、継続することで馴染みの関係ができると実感した。

⑤実施日:2023年11月27日(月)9:30~11:00

場 所:中野公民館 参加者16名

内 容:コグニサイズ

カフェタイムでは、施設に関する質問や、これから先の生活に関する不安な事など、それぞれの話を、できる限り傾聴して答えられるようにした。また、今後カフェタイムの時間を多くして、いろいろな話ができればと思った。

(5)ぴっぷネバーランド

①実施日:2023年7月8日(土)14:00~15:30

場 所:ネバーランド バリーホール 参加者数:78名

内 容:テーマ「認知症カフェについて」

グループワーク

地域の民生委員と民生推進委員の方々に参加して頂き、認知症カフェとサロンの違いや、目的などをお話させて頂いた。グループワークでは、貴重な意見も頂き、今後の取り組みに大変参考になった。

②実施日:2024年1月27日(土)14:00~15:30

場 所:ネバーランド バリーホール 参加者数:28名

内 容:テーマ「人と人とのつながりを作る方法について」

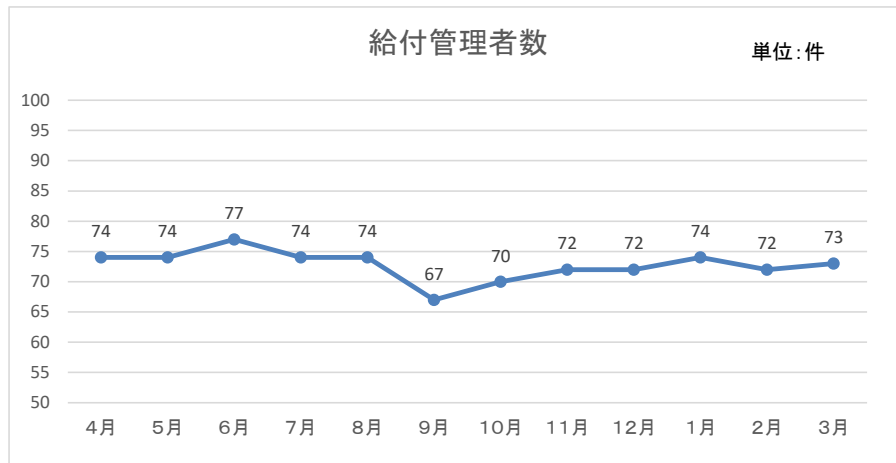
グループワーク

認知症カフェの取り組みについて現状報告をさせて頂いた。また、今回の研修会を通じて地域とのつながりの大切さを再認識できた。また、神南中学校卒業生へのメッセージカードの記入を民生委員の方々は快く受けて頂いた。

(1) 給付管理者数

・居宅介護支援 ※月平均81件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数(件)	74	74	77	74	74	67	70	72	72	74	72	73	873



年間通して、大幅な増減は無かったが、新規利用者数に対して、終了者数が多かったため利用者増につながらなかった。

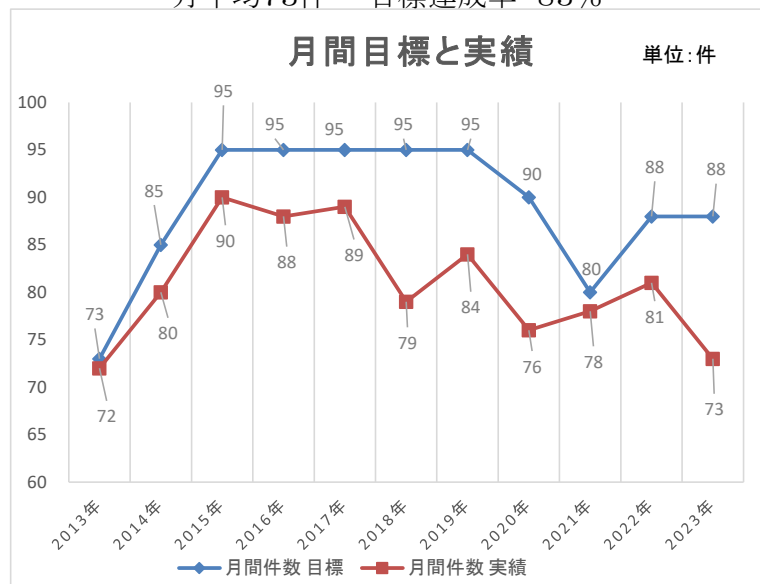
(6) 年間目標達成率

2023年 年間目標 1,056件 実績 873件

月平均73件 目標達成率 83%

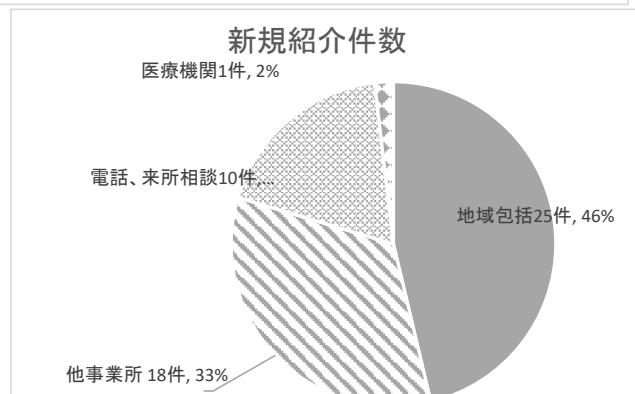
	月間件数	
年度	目標	実績
2013年	73	72
2014年	85	80
2015年	95	90
2016年	95	88
2017年	95	89
2018年	95	79
2019年	95	84
2020年	90	76
2021年	80	78
2022年	88	81
2023年	88	73

単位: 件



新規紹介件数

紹介元	件数
地域包括	25
他事業所	18
電話、来所相談	10
医療機関	1
合計	44



○事業計画に対する結果と考察

2023年度は、2022年度と比較して、年間96件(月平均8件) 減少した。新規件数は44件で、年間17件増加した。内訳として地域包括からの新規依頼が21件増加した。毎月、定期的な訪問で連携を密にした事が増加につながったと思われる。

新規件数は増加したが、実績が減少した理由として、終了者数が33件で昨年度と比較して、施設入所や他界された方が8件増加した為である。現在、サービス付高齢者住宅に入居する方が増えているが、居宅介護支援事業所を併設していないところが多い為、定期的に訪問して空き情報をお知らせする等、新規利用者獲得につなげたい。

また、実績を上げる為に、終了者数を見越して、より多くの新規利用者を獲得する必要がある。その為、引き続き地域包括や医療機関等にも、定期的に訪問して情報交換する等、良好な関係づくりに努めていきたい。

また、地域包括からの問い合わせで、「家族が、ネバーランドの地域活動に参加して、ネバーランドに馴染みの職員がいるので、ケアマネジャーをお願いしたい」という声を聞き、地域住民にとって我々職員が、身近な存在になりつつある事を実感した。今後も地域住民と顔の見える関係をつくり、気軽に相談しやすい窓口となる為に地域活動を継続していく。

2023年度「ぴっぷネバーランド」は2回開催、うち1回は地域の民生委員と民生推進委員合同で多数の方が参加された。民生推進委員は、民生委員の見守り活動の補佐・協力を行い、より身近に地域住民に接する機会があると考えられる為、地域の様々な困りごと等を「ぴっぷネバーランド」で把握し、地域貢献活動につなげていく。民生委員からの相談対応を通して、その人らしい地域生活が継続できるよう本人に適したサービス紹介をする等の支援を行う。

今後も、地域包括支援センター以上に、この地域に根差した身近な相談窓口となるように、認知症カフェやコグニケア、公民館活動等、さまざまな地域貢献活動を継続し、多世代間の交流を通じて地域住民の安心した暮らしにつなげる事に努めると共に、この地域に必要とされる事業所を

今後、収益アップの為に、無駄を無くすことに力を入れていきたい。まずは、人件費に関しては、効率よく時間内で業務を行うようにする。また、できる限りペーパーレス化を進めるなど印刷費、通信費の削減を進める。日頃からケアマネ同士、情報共有し、業務改善・効率化を意識していきたい。